

よさの大江山登山マラソン大会  
新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン  
(2022年5月現在)

※新型コロナウイルス感染症感染状況などによりガイドラインが変更になる可能性があります

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、また本大会にお申し込みいただいた方に安心して大会にご参加いただくために作成したものであり、新型コロナウイルス感染症感染状況などにより変更になる可能性があります。

下記の項目をよくお読みいただき、安心・安全な大会運営にご協力いただきますようお願い申し上げます。

### 大会前

- ・「感染症対策のための誓約事項」を必ず読み、内容を承諾した上で大会にエントリーすること。
- ・事前送付する健康チェックシートに基づき、大会2週間前からの体調管理・検温を行うこと。  
※健康チェックについては、アプリで代用するなど、その状況に応じて方法や体調管理の期間等が変更される場合がありますのでご了承ください。
- ・少しでも感染の疑いがある場合は来場しないこと。
- ・65歳以上の方、基礎疾患を有する方の場合、重症化するリスクが高い旨を認識した上で参加すること。
- ・普段の生活から体調管理に努めること。

### 大会当日

#### (1) 入場時

- ・必ず体温測定と消毒をして会場内に入ること。
- ・参加者の体温測定を行い、37.5℃以上の場合は再度体温測定を行い、主催者の判断により競技への出場・会場への入場をお断りさせていただく場合があります。

#### (2) 会場内の行動について

- ・会場内では大声を出しての会話を控えること。
- ・競技中以外は、会場内ではマスクを着用すること。

- ・鼻水や唾液のついたゴミやマスク、飲みきれなかったドリンクなどは各自持ち帰ること。
- ・設置してある消毒液などをこまめに利用して感染予防に努めること。
- ・他の参加者とは十分な距離を取って、咳などをする場合は手で覆うなどすること。

### (3) 競技中

- ・スタート直前まではマスクをしたまま整列・待機すること。スタート後の着用は自由とする。
- ・スタート時、競技中は他の選手と可能な限り間隔を取ること。
- ・唾や痰を極力吐かないこと。  
※やむを得ない場合は、周囲を確認し飛沫の飛散に注意すること。

### (4) 競技終了後

- ・会場内にはできるだけ滞留せず、速やかに退場すること。
- ・更衣室などで密にならないように意識すること。また大声での会話は控えること。

## 大会終了後

- ・大会終了後2週間の体調管理・検温を各自行うこと。
- ・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者に対して濃厚接触者の有無等についても報告すること。

## その他

### (1) 大会が中止になった場合の対応について

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、主催者が開催不可能と判断した場合には、大会を中止する可能性があります。また、大会が中止となった場合であっても、参加料については原則、返金はありません。

### (2) 記録について

- ・記録証はWEB記録証のみとなります。

### (3) 推奨アプリについて

- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)の利用を推奨しています。ご自身のスマートフォンにインストールしてご利用ください。

### 【感染症対策のための誓約事項】

お申し込みいただいた場合には、以下の事項を了承し、遵守することを誓約いただいたものとします。

なお、以下の事項を遵守いただけない場合、大会への参加をご遠慮いただく場合がございますのでご了承ください。

- (1) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
  - ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている場合、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) スポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。
- (3) 厚生労働省から提供されている、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCA）等の通知サービス等を活用すること。
- (4) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底すること。
- (5) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること。
- (6) 大声での会話、応援等をしないこと。
- (7) 感染防止のため、「よさの大江山登山マラソン大会新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」の内容を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- (8) イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。